

## 日本SF大会概要

日本SF大会は、1962年に東京で開催されて以来SFファンの手によって全国各地で開催されており、アマチュアイベントとしては最古のものの一つです。静岡県では1995年に浜松市のアクアシティで開催されて以来16年ぶり2度目の開催となります。

本大会は、例年約1000名のSFファンと約100名の作家や映画監督等のゲストが参加しており、他の同種のイベントに比べて参加者とゲストの距離が近いことが特徴です。

イベントの内容は、作家による講演や宇宙航空開発機構(JAXA)・海洋研究開発機構(JAMSTEC)等の先端分野の研究者によるパネルディスカッションのほか、関連企業の展示やSF映画の上映など学術的な分野から趣味の分野まで幅広い範囲を取り扱っております。

また、大会内では日本のSF賞のなかで最も歴史のある星雲賞の授与式が催されます。

### ■目的

SFを通じた、科学啓蒙、エンターテインメントの振興

### ■運営組織

日本SFファングループ連合会議の承認のもと、各年度の実行委員会が組織されます。

### ■SF大会の特徴

SFおよびその周辺ジャンルで活躍するプロフェッショナルが「講演」「パネルディスカッション」「ワークショップ」などの企画に無償で参加。プロフェッショナルもアマチュアもSFという共通文化を持つ仲間として、コミュニケーションをとりイベントを進行していきます。

実際に、作家、漫画家、映像作家、プロデューサー、編集者など、SFおよびその周辺ジャンルにおいて、中核となる人々が多数参加しています。

1980年代初頭までは日本における「おたく」に対して大きな影響を及ぼすイベントの一つで会ったことに加え、コミックマーケットなどの源流にもなりました。過去には小松左京、筒井康隆、星新一等の著名な作家を多数輩出し、現在もエヴァンゲリオンを製作したGAINAXをはじめとした日本のアニメ・漫画界を支えている多くの人材・会社に、多大な影響を与えています。

### ■日本SF大会の理念

- 1：科学の可能性の追求と啓蒙
- 2：文化交流の場の提供
- 3：非営利の開かれた活動

## ■地域貢献

大会参加者以外の方々にも自由に参加していただける講演会や上映会などのオープンプログラムも実施され、開催地の地元の方々にも貢献していきます。

また、県外からの参加者の飲食宿泊による経済効果も見込めます。

## ■ SF 大会の歴史

### ●世界SF大会 (World Convention)

1939年のニューヨークでの第1回開催以来、戦争による4年間の中断をのぞき、毎年開催。2010年まで68大会を数える

### ●日本SF大会

1962年 東京・目黒で第1回大会を開催。

毎年7月から9月の間で数日間開かれ、2010年まで49大会を数える

## ■第50回日本SF大会開催概要

1. 日 時 2011年9月3日(土)~4日(日)
2. 会 場 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」
3. 内 容 SFとその周辺分野による文化交流
  - ・第42回星雲賞授賞式
  - ・作家による講演会(静岡出身の瀬名秀明様など)
  - ・宇宙航空開発機構(JAXA)・海洋研究開発機構(JAMSTEC)  
産業技術総合研究所など先端分野の研究者のパネルディスカッション
  - ・関連企業展示・映画上映など
4. 参加費 一般公開プログラム・無料  
会員制分科会 2010年8月末までに登録 10,000円  
2010年12月末までに登録 12,000円  
2011年4月末までに登録 15,000円  
2011年5月~当日参加 20,000円
5. 連絡先 570-0031 大阪府守口市橋波東之町4-14-10-403  
第50回日本SF大会実行委員会 実行委員長 池田武  
Email info@sf50.jp 携帯 090-8537-7531  
TEL 06-6993-3556 FAX 050-3156-1349  
Web <http://www.sf50.jp/>

以 上